

# 原っ子つうしん

教育目標：～自らの可能性に挑戦する活力ある原っ子～

令和7年

12月10日（水）

印西市立原小学校

校長室便り No.9

## 人権週間の取り組み



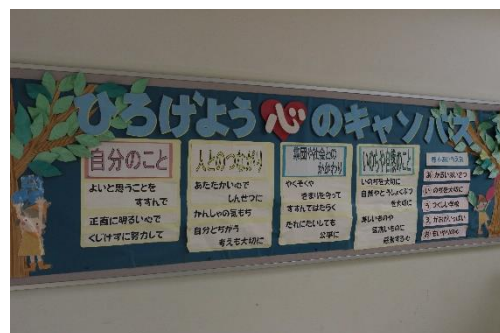
12月4日～12月10日は人権週間です。人権とは「すべての人が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持っている権利」です。

学校では、「自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めること」ととらえ、全校で1～3年

生は「なかよしカルタ」4～6年生は「人権標語」の作成を行いました。自分自身を見つめ、友だちの良さを認め合うことで、他の人とのより良い関わり方についても考えました。

子どもの作品一部を紹介します。（子どもの作品は教室内や廊下に掲示しています。）

- 1年生 「じぶんのきもちと みんなのきもちを たいせつにする」  
「みんながうれしくえがおでにこにこになれば じぶんもうれしい」  
「きれいなことばをつかって あいてのきもちをかんがえて せいかつしよう」
- 2年生 「こえをかけて なかよくなるう」  
「おもいやりがあり よく考えて 心がだれ一人きずつかない まいにちをすごす」  
「ひとを 見た目で はんだんしない」
- 3年生 「しってるよ 本当はやさしい 君の事」  
「たすけ合い みんな友だち うれしいな」  
「ごめんねは とても大事な 言葉だよ」
- 4年生 「みなさんの かがやく命 たいせつに」  
「当たり前 そう思えること しあわせだ」  
「みんなの笑顔を大切に 自分の心を大切に」
- 5年生 「大切な 言葉を使うと 気持ちが軽くなる」  
「みんなの勇気は みんなの笑顔に つながっている」  
「人権侵害 助ける準備は もうできた？」
- 6年生 「見えてない 相手の気持ちを 考えて」  
「一言で 凶器に変わる その言葉」  
「みんな違う その違いこそ たからもの」



※ 紹介した中に特別支援学級の児童の作品も含まれています。